

あつぎ郷土博物館NEWS6月号

鋭意
準備中

友好都市展「いとまんの文化と自然」① 博物館で糸満ハーレー見物

友好都市・沖縄県糸満市を紹介する「いとまんの文化と自然」を7月19日から開催いたします。網走市に次いで2か所目の友好都市展となりますが、今回は糸満の暮らしにスポットが当てられています。

沖縄、糸満と言えば、青い海と海人、楽しい民俗芸能、大きなお墓（門中墓）を連想される方も多いことでしょう。現在、糸満市の方々のご協力を得て、糸満の文化、歴史を知るうえで貴重な資料をお借りすべく、準備作業を進めています。

まずは、糸満海人の文化から紹介します。アギヤーとよばれる追い込み網漁、そしてこの漁法を支えた糸満式ゴークルのミーカガン。その製作道具が糸満市の指定文化財になっていることから、糸満市の人々が海人文化に持つ誇りを感じることが出来ます。また、小型帆掛漁船サバニにのり、漁を行っていた様子は山城久雄さんの鉛筆画で詳細に知ることが出来ます。山城さんの鉛筆画は、写真の撮れない世界へ私たちを導いてくれるようです。どうぞ楽しみに。

おなじみの糸満ハーレー。海の恵みに感謝し、大漁と安全を祈願する海人の祭です。旧暦5月4日、ハーレー鉦が鳴ると梅雨が明けるといわれるこの祭、海人の勇ましい競漕が見どころです。糸満漁協からそのハーレー鉦や衣装をお借りして紹介します。実際に見ないと分からないその迫力は、展示期間中に上映会を行いますので、こちらへのご参加をお勧めいたします（糸満の祭や暮らしを紹介する他の映像資料も上映）。そして、いずれは現地へお出かけください。

「いとまんの文化と自然」展の見どころを、この博物館news紙上で紹介してまいります。7月19日からの展示を楽しみにお待ちしております。



▲糸満ハーレー（『海人のことづて』より）

あつぎ郷土博物館 6月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
博物館が一つの地域に取り組む「荻野地域展」は22日まで開催 *毎週土曜は13時半から担当学芸員が、土曜ギャラリートークを実施!				
7	土	地域展ギャラリートーク 荻野⑦	当館学芸員	13:30 ～14:00
12	木	あつぎの古文書解読会 <参加自由>	古文書解読 会 会員	13:00 ～16:00
14	土	地域展ギャラリートーク 荻野 ⑧	当館学芸員	13:30 ～14:00
19	木	あつぎの古文書解読会 <参加自由>	古文書解読 会 会員	13:00 ～16:00
21	土	地域展ギャラリートーク 荻野 ⑨	当館学芸員	13:30 ～14:00
26	木	あつぎの古文書解読会 <参加自由>	古文書解読 会 会員	13:00 ～16:00
30	月	休 館 日		

事業
案内

あつぎ郷土博物館×神奈川工科大 コラボ!!

神奈川工科大学が8月8日(金)に地域の小・中・高校生向けに科学や最新の技術等を楽しんでもらうイベント「KAIT なつやすみサイエンスサマー」が開催されます。このイベントにあつぎ郷土博物館では、電気電子情報工学科の広井教授のAIに関する体験コーナーに協力いたします。あつぎの歴史や文化を正しく答えてくれるAIが登場しますので、お楽しみに!お申込みは、7月1日予定です。詳しくは、神奈川工科大学HP<https://cp.kanagawa-it.ac.jp/uncategorized/3006.html>をご覧ください。

写真は、神奈川工科大学 HP から



詳しくはこちらへ

- あつぎ郷土博物館 **開館時間** 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)
- 古民家岸邸 **開館時間** 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/3



(申込み・問合せ) **あつぎ郷土博物館**
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005